昭和31年8月6日第三種郵便物認可
社団法人日本専門新聞協会加盟紙

かごしま 建設新聞
株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 大迫純
鹿児島市錦江町3番36号
電話 099－227－5100番
FAX 099－225－1919番
振替口座 02020－5－2558
ホームページ
http://www.kc-news.co.jp

市営住宅太田原住宅建替え

17－18年度 3期分で6棟28戸

出水市

市営住宅太田原住宅の建て替えを進めている出水市は、3期分（17－18年度）で6棟28戸の建設を計画。17年10月頃にも既存住宅32戸の解体に着手し、同年内にも本体工等を発注したい考えだ。事業期間は14－19年度までの6カ年で、総事業費は約18億7000万円。

同市は、昭和40－41年度に建設された太田原住宅65戸（簡易耐火構造平屋建て）と45－46年度に建設された第2太田原住宅20戸（同2階建、同平屋建て）の合計85戸の老朽化が著しいことから建て替えを計画。14－19年度で既存住宅を解体し、新たにRC造2階建てを9棟72戸、W造平屋建てを13棟26戸の合計22棟98戸を建設する。

これまで、1期分（14－15年度）で4棟20戸（RC造2棟16戸、W造2棟4戸）は整備済み。2期分（16－17年度）は、既存住宅解体20戸及び8棟36戸（RC造4棟28戸、W造4棟8戸）の本体工等は発注済みで17年7月末の工期で整備を進めており、残りの屋外付帯設備や植栽などは同年2月頃の発注を見込んでいる。また、現時点の17年度以降の計画では、3期分（17－18年度）で既存住宅解体32戸及び6棟28戸（RC造2棟20戸、W造4棟8戸）、4期分（18－19年度）で既存住宅解体33戸及び4棟14戸（RC造1棟8戸、W造3棟6戸）を整備する予定。

なお、基本設計、1期分実施設計は東条設計、2期実施設計は中原一級建築設計事務所、3期実施設計は中村設計・補償コンサルタントが担当。

最終処分場等整備

一括か分離発注検討

姶良郡西部衛生処理組合

姶良郡西部衛生処理組合は、一般廃棄物最終処分場の整備を計画。現在、実施設計等を進めており、当初、12月中にも本体工を発注する予定だったが、17年以降にずれ込むもようだ。現在、一括発注か分離発注（水処理施設、本体工、道路整備等）するかなどを含め検討している。

また、同敷地内には焼却施設（70t／1日）の整備も計画されており、国の補助等の兼ね合い図りながら整備時期等を決定する見込み。

現時点の計画では、最終処分場は加治木町西別府地区の敷地約8万平方㍍を対象に処理場面積5万6000平方㍍を確保。造成面積約3万5000平方㍍。埋立容量は約2万立方㍍となっている。順調に進めば16－17年度の2カ年で整備し18年4月の供用開始を目指す。焼却施設整備も当初、17年度に実施設計、18－19年度の2カ年で整備する計画で進めていたが、国の動向等を見て、整備時期等を検討していく。

なお、最終処分場実施設計及び一般廃棄物ごみ焼却施設建設に伴う整備計画書等作成を日本環境工学設計事務所、焼却場建設による生活環境影響評価調査を環境技研コンサルタントが担当。

鹿児島市とJR九州

広木駅設置で協定書締結

鹿児島市とJR九州は8日付けで、「仮称・JR広木駅」設置において協定書を締結した。施設規模や工事費の負担割合等は別途協議する内容が盛り込まれ、今後、検討していく。また、開業時期については、可能な限り早い時期としている。

同駅の建設予定地は、同市田上町の広木トンネルと第二松谷トンネルに挟まれた区間で、田上町から大牧トンネルを抜けて星ケ峯団地に通じる市道沿い。線路沿いには市有地約5300平方㍍があり、市側は駅前広場や駐車場など、周辺整備を行い、JR九州側が駅舎等の設計・施工を担当することになるもよう。

3面に民間工事ニュース

住宅金融公庫

融資金利0・05％引き下げ

住宅金融公庫は、マイホーム新築・建売住宅購入等融資金利を175平方㍍以下基準金利適用住宅（当初10年間）で現行の2・90％から2・85％に改定する。適用期間は14日以降の申し込みから。

同以外（同）は2・95％、175平方㍍超（同）は3・25％。

国分（16）土木その他現場技術業務

公募プロポで実施

熊本防衛施設

熊本防衛施設支局は、国分(16)土木その他現場技術業務に係る公募・簡略審査型プロポーザルの実施要領を公告した。技術提案書の提出は20日まで。（7面に実施要領を掲載）

問い合わせ先は、同支局計画課契約審査係（☎096・368・2173）。

けんぴつ

達度調査で文部科学省が日本の学力について初めて使った表現だ▼4年前に実施された前回8位だった読解力が14位、数学的リテラシー（応用力）が前回の1位から6位まで低下した。これまで経済大国、教育大国ともてはやされてきた日本が、世界トップからの陥落、日本は東洋の老いた小国と表現するほどの衝撃だった▼この試験15歳が対象で、今回の落ち込みに2年前のゆとり教育の影響を指摘する声が大きいが、子供たちは本を読まなくなった、忍耐力がなくなったと教育現場では頭を抱える。国は落ち込みの目立った読解力には来夏までに向上プログラムを策定するという▼今、さまざまな場面で岐路に立つ日本。この結果は何を意味するのだろうか。これからどう進んでいくのか考えさせられる。

プレベルとはいえない」。先ほど発表された経済協力開発機構（OECD）が国際的な学習到

prmaXcel
遊具・公園施設等の企画設計施工
円柱材（パーマエクセル）加工・販売
ログハウスの御用命は!!
(有)有元木材化工
工場 肝属郡串良町中山
TEL（0九九四）63八三二四番

技術と開発によりよい環境を見いだす
株式会社 第一地研開発
平成16年1月 ISO9001認証取得
ISO9001 認証取得
〒897-0202 鹿児島県川辺郡川辺町清水5045番地
TEL 0993(56)5281 FAX 0993(56)5269
社団法人鹿児島県地質調査業協会員
社団法人地すべり対策技術協会員
環境ネット21鹿児島会員

《地質調査・測量・設計》
地質調査，土質試験，物理探査
土木計測，地すべり対策工事
法面保護工事（抑止杭・アンカー水抜き），地盤改良，ダムグラウト
薬液注入，土木工事，コケ緑化吹付

《国土交通大臣登録》
○建設コンサルタント 建13－第7268号
○地質調査業 質13－第1579号
○測量業 第(1)－27349号
《建設業知事許可》 特定 第8157号

有資格者数

＊技術士（土質及び基礎）	2名	＊1級土木施工管理技士	6名	＊1級小型船舶操縦士	1名
＊RCCM（地質）	1名	＊1級舗装施工管理技士	1名	＊4級小型船舶操縦士	1名
＊地すべり防止工事士	1名	＊2級土木施工管理技士	12名	＊甲種火薬取扱賣任者	2名
＊グラウンドアンカー施工士	1名	＊2級管工事施工管理技士	2名	＊浄化槽設備士	1名
＊地質調査技士	7名	＊2級造園施工管理技士	1名	＊監理技術者資格	5名
＊測量士	1名	＊3級建設業経理事務士	1名	＊SXF技術者	1名

所有ボーリング機械 掘削能力

＊鉱研 EP-1W	1000m	1台	＊東邦 D-1	150m	6台	＊東邦 D-OS	50m	3台
＊東邦 DH-4C	1000m	1台	＊吉田 YSO-1	150m	2台	＊カノー KR-50	50m	1台
＊東邦 DH-3C	800m	1台	＊カノー KR-100	100m	3台	＊鉱研 SD-3A	50m	2台
＊東邦 DH-2B	300m	1台	＊ベルマシーン100	100m	1台	＊スパット台船（海上）		1基
＊東邦 D-2G-58	200m	5台						